第１８回工学部国際交流フォーラム「Ginga Lecture」実施報告

２０１５．６．１８

研究高度化・グローバル化対策室

工学部研究高度化・グローバル化対策室では，様々な国の大学との研究交流を活発にし，さらに学生交流を推進することによって，工学部に於ける教育と研究の高度化・グローバル化を進める活動を行っております．その中の一つとして，国際交流フォーラムを開催しております.

第２３回工学部国際交流フォーラムを，下記の日程で開催いたしましたので報告いたします.

日　時　2015 年 6 月 16 日(火) 15 時 00 分-16 時 30 分

第１部　エンフバヤル氏による講演　　15:00～16:00

第２部　茶話会　　16:00～16:30

場　所　岩手大学工学部　復興祈念銀河ホール

〒020-8551　岩手県盛岡市上田 4-3-5

講　師　アルタンツェツェグ　エンフバヤル　　氏

Department of Applied Mathematics,
School of Engineering and Applied Sciences,
National University of Mongolia

概要

モンゴル国立大は，改組により約４０のスクールが 5 つのスクールに集約，再編された．今後の交流協定の更新や交換留学生の増加を見込んで，モンゴル国立大からエンフバヤル氏を招聘した．講演については，モンゴル国立大の新しい組織や，デザイン･メディア工学専攻の修了生らで立ち上げた研究室や研究プロジェクトなどが説明された.プロジェクトは,3次元CGモデリングやシミュレーション，計測点群処理，画像処理などで構成されている．なお，学生数は 18 名で，その多くは女子学生とのことであった.



フォーラムの様子



会場の様子



茶話会の様子



参加者集合写真